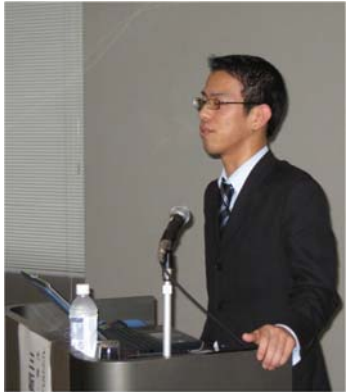


イベント（講演）名	平成 18 年度第 3 回 IT 交流プラザ 「クリエイターズセミナー②」
主 催	郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会 (財) 郡山地域テクノポリス推進機構
開催又は実施年月日	平成 18 年 6 月 21 日（水）
開催又は実施場所	ビッグパレットふくしま（郡山市）
参加人員	約 60 名
<p>クリエイターの相互研鑽をはかり、郡山地域内のクリエイターのスキルアップ支援をし、またホームページコンテストを活発に盛り上げていくために、先月からスタートしたクリエイターズセミナーですが、第 2 回は「ブログの活用法」と題し、ブログの効果的な使い方を講演していただきました。</p> <p>●セミナー「ブログの活用法」  講師：とりココ. com 代表 三阪 丈晴 氏  コーディネーター：エヌケー・テック株式会社 代表取締役 内藤 清吾 氏</p> <p>自身のサイト「とりココ」にて、ブログを効果的に使いながら、検索エンジン最適化（SEO）対策を常に意識したサイト作りをしている三阪氏が、ブログはなぜ検索エンジンに強く、その強いブログのどの部分を効果的に生かせばよいかということについて、熱心に説明していただきました。</p> <p>今や 868 万人のブログ利用者、ネット人口における「ブログ」認知率は約 99%となっている「ブログ」。なぜそんなに注目されているかという理由からまず説明され、メリットとして、ブログの簡単に作成・更新ができる点、トラックバックなどコミュニケーション機能が付属している点、自動配信システムの RSS 機能など購読しやすい点、ブログの検索エンジンにひっかかりやすい（宣伝が容易）という点を挙げられました。また、デメリットとしてはどんな大事な記事でも、小さな記事でもすべて時系列に並んでしまうので、記事が流れてしまう点、ブログ提供会社によってデザインがばらばらという点を挙げられ、「ブログ」はやはり「ホームページ」とは異なるとおっしゃられました。</p> <p>そのようなブログの特徴をあげられたあと、どのようにブログを効果的に活用するかということの後半には話され、ホームページのメリットとブログのメリットを組み合わせ、検索エンジンでひっかかりやすいブログをホームページに組み込むことが、「ブログ」の活用としては一番いいのではないかと提案されました。</p> <p>ホームページはパンフレットの的に企業などの顔としての使用し、ほとんど動きがない情報を書き、更新の必要のある情報、例えば商品に付加価値を与えるような情報など、常連さん向けの情報やライトユーザー向けの情報はブログを使用して発信することがよいのではと述べられ、その実現方法としてどちらのデザインも同じようにし、ブログを訪れた人が、ホームページを覗けるような仕組み（デザインナビゲーションの統一）が大切だとし、自身のサイトを例に取り上げ、説明されました。</p> <p>また、そのあとに番外編としてブログとアクセスアップの関わりについて、技術的に説明され、検索エンジンが、なにを基に情報を取得しているか、それを研究した上で、ブログが検索エンジンと相性がいい理由を、「ページ数が多い」、「記事ページに固有のリンクがある」、「ブログポータルからリンクを張ってもらえる」、「XHTML+CSS デザイン」の 4 つの点を挙げられ、その中でももっとも大切な XHTML+CSS がなぜよいかということについて、説明し、それを逆手にとってホームページも XHTML+CSS で書けば、効果があがるのではないかとおっしゃられました。</p>	



とりココ. com 三阪 丈晴氏

ホームページにブログを組み込んでいけば、相互リンクにもなり、アクセスは倍増になるかもしれないが、どちらにしてもそこを訪れた人が長く居てくれる工夫やサイトの充実化が一番は大切だということでした。



ブログ時代のビジネス必須項目について説明する  
内藤氏

しかし、スパムメールが増え、個人情報保護法のもと、個人の情報を保持するということが厳格化されてきている今、ホームページの更新情報をメルマガで配信し、待ちのサイト（ホームページ）を訪れてもらうスタイルから、ブログを更新し、RSSによってリアルタイムで更新情報を発信し、自身のホームページを訪問してもらうスタイルに変化していきだろうと説明し、そういった意味ではブログはこれから、ビジネスに大変役立っていくだろうとし、その他作成・更新のしやすさ、テンプレートを使いながらもSEO対策効果があり、テキストの繰り返しによる検索エンジンへの強さという種々のメリットを述べ、「ブログ」をビジネスへ使うメリットとして説明されました。

しかし、ブログだから検索エンジンに強いかもしれないが、「コンテンツ」は充実しなければいけないと強調されました。検索エンジンのトップに表示されたとしても、訪問した人が内容のないページでは、ビジネス的にも利益にはつながらないとし、なんでもサイトではなく、「コンセプト」や「キーワード」をしっかりとち、訪れた人がどんなサイトなのかわかるようにテキストの内容を明確化することが、ブログ時代は最も重要なことであると述べられました。

その他、参加者からも鋭い質問や提案などがあり、大変活発なセミナーとなりました。

三阪氏の講演後、コーディネーターであるエヌケー・テック(株)の内藤氏が、補足的に内藤氏が考える「ブログ」のメリット、デメリット、それを含めた「ブログ」のビジネスへの使い方を説明されました。

ホームページはどちらかというと「待ち」が特徴的であり、そこに訪問してもらうには、今までメールマガジンなどで、情報を発信し、更新したページの情報を見てもらうというスタイルだった。

しかし、スパムメールが増え、個人情報保護法のもと、個人の情報を保持するということが厳格化されてきている今、ホームページの更新情報をメルマガで配信し、待ちのサイト（ホームページ）を訪れてもらうスタイルから、ブログを更新し、RSSによってリアルタイムで更新情報を発信し、自身のホームページを訪問してもらうスタイルに変化していきだろうと説明し、そういった意味ではブログはこれから、ビジネスに大変役立っていくだろうとし、その他作成・更新のしやすさ、テンプレートを使いながらもSEO対策効果があり、テキストの繰り返しによる検索エンジンへの強さという種々のメリットを述べ、「ブログ」をビジネスへ使うメリットとして説明されました。

